4人が30年表彰

養南新聞
発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎〈0584〉57-2511
Fax〈0584〉57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

社会福祉法人
楽山・杜の会
楽山ぶりん 1個¥150
草もち 2個入¥270
5個入¥650

病院は35周年

11月30日(金)養南病院創立記念日(35周年)に併せ、永年勤続表彰が行われた。

今年は勤続30年が4名、20年が6名、10年が3名、5年が10名の計23名が表彰を受けた。

冒頭で関谷院長が「30年といえば人生の半分近くを病院とともに歩んでくれたことになる。養南のレジェンドだ。本当にありがたいこと」と労えば、表彰者代表の黒田直美さんは30年前の思い出を振り返りながら「こうしてやってこれたのも皆さんのおかげ」と謝辞を述べた。

表彰を受けた皆さん「いいね！」ポーズで

10年以上表彰者は以下の方々(入社順)

勤続30年

黒田直美 心理課長

寺町里美 外来係長

田中やよい 看護師

吉野久美子 看護部長

勤続20年
佐藤 研二 病棟課長
古川 八重子 看護師
佐名 秀人 病棟係長
岩山 登 施設管理課長
太田 敦久 病棟主任
小寺 公彦 病棟係長

勤続10年
清田 尚美 臨床心理士
小山 登希江 病棟係長
中村 千種 調理師

職員のアイデアも表彰

また、12月11日(火)には、「職員ご意見箱」の表彰も行われ、大賞に選ばれた3名には金一封と副賞(みかルんカレンダー5年分)が贈られた。

ご意見箱大賞
「停電時マニュアル」
太田敦久さん(北病棟)
「データのバックアップ」
林 一雄さん(総務課)
「敷地内禁煙」
宮原陽一さん(医局)

金一封を喜ぶ宮原部長(中央)と林さん(右)

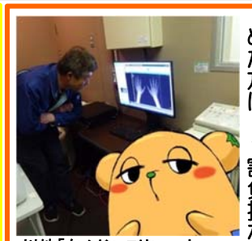
「当院はディズニーランドと同じ年に開設しました！」…だから？

みかルんの病院ミシュランガイド

当院外来で骨密度の測定ができるようになったらしいよ。ケンシロ：じゃなかった施設管理課の川地さん。

「オレはピッチピチの54歳だ。骨密度測定など必要ない！」

お薬を服用する外来患者さんで医師が必要と認めた方は、1割負担なら


川地「なんじゃこりゃー！」みか「…手だ!!」

140円で検査が出来るような。

「そうか。だがオレのこの肉体には不要だがな。ところでみかルんに骨はあるのか？」

出番の時だけね！

「おい！オレに突っ込ませるな！」

65歳以上の女性は特に気にした方がいいような。今回の期待度　星3つ

★★★

◆勉強会①

11月19日(月)、西病棟の佐名秀人係長より、広島県草津病院にて行われた「日本ストレスケア病棟研究会」の出張報告がなされた。草津病院での取り組み等の報告に参加者は熱心に耳を傾けていた。

◆勉強会①

12月17日(月)、デイケア課の飯田高教臨床心理士より「医療リワークの新たな取り組み」として、日本うつ病リワーク協会の施設認定を受けるまでの流れや課題等の説明に会場には多職種多数の職員が参加した。

◆家族教室

12月16日(日)、統合失調症の家族教室が開催された。「一緒に目指すリカバリー」と題して講演を行なった林昌吾作業療法課長は、「病気を理解し患者さんの性格や才能など『強み』に注目して接することも大切」と語った。

◆1月の家族教室

第一部「うつ病の心を支えるために」
～わからない心をわかる心に～
講師：橋田 勝美 部長(臨床心理士)

第二部懇談会
日時：1月20日(日)
14時～16時
場所：デイケアセンター
対象：気分障害患者様とご家族

食へのこだわり

「体温めごはん」

栄養課の朝は早い。私は新人調理師の髙井美依。噂によると養南病院の雪はすごいらしい。これから訪れる初めての冬を無事に乗り切れるのだろうか。不安だな。あ、髙下先輩だ。秘訣を聞いてみよっと。

「冬は天気予報チェックが欠かせない！大雪の日は泊まり込むこともあるのだ！」

さ、さすがです。情熱を感じます。

「弱気では乗りきれないぞ！諦めるな！」

この人こんなキャラだっけ…？

「だから1月のテーマは『体温めごはん』だ！あったかい給食を食べてもっと熱くなれよ！」

冬の栄養課は気合いが違うようだ。

こんだけ寒いとキャラも変わるのだっ！！

ハンハンみかルん

デイケア

デイケアガイド決定版

昨年から作成されているデイケアガイドブック。今回2019年版が完成した。前年版と異なる点を土江PSWに尋ねた。「今回は特集として『WRAP』プログラムについてまとめられています。他の最新プログラムも紹介されていて、デイケアではどんなことをやっているのか読んで頂くと分かると思います。ぜひ手に取ってください！」とのこと。ガイドブックは外来待合室に設置され、デイケアに通所中の希望者は配布される。

「私はいいから本を写してください！」

デイケアのちょっといい話

『メンバーと共に』

リワークに異動となり1年半が経過した。看護職としてどうしたらいいのだろうと考える日々だった。今まで様々な環境や状況で休職・離職されたメンバーと、プログラムや面談で関わっていく中で、自分自身についても改めて振り返ることができた。新しい気付きや学びもあった。これからもメンバーと関係性を築きながらサポート役として取り組み、自分自身の成長にも繋げていきたい。

(酒井里佳)

デイケア

人気の秘密

講師に西村田鶴子先生を迎えている「お手軽キッチン」。毎回募集人数を超過することから、参加できる人数を増やすことに。人気の理由の一つが見やすいレシピである。毎回先生がラミネート加工をして、家のキッチンで見ながら調理できるようにという気遣いが施されている。これまでのレシピはデイケア内の本棚に設置され、自由に閲覧できるようになっている。

実はまだやめていなかった

今夜のおかずをレシピから選ぶ職員も多い

◆職員は一足早く禁煙

禁煙プロジェクト委員会より、この1月一日をもって職員の喫煙スペースが撤去されることが発表された。これは今年4月より施行される敷地内全面禁煙を受け、一足先にまず職員から院内禁煙を行っていこうというもの。

プロジェクトリーダーの大橋勝文課長は「まず櫂(かい)より始めよ。職員が手本となることです」と撤去を目前に控えた喫煙所でタバコに火を付けながら語った。

羅笑門

謹賀新年

新年一発目、昨年8月から赴任した吉田健司先生(36)を紹介します。

Q 先生は福島県の出身だとお伺いしましたが。

A はいそうですね。

Q 先生若しくは、友人知人がGReeeeNという可能性は?

A ハハ…ないです。

Q 休日はどのように過ごしていますか?

A 家族を連れて名古屋まで買物によく行ってます。

Q 結婚されてるんですね～。♪2人寄り添って歩いてー永久の愛を形にして?

A GReeeeNじゃないです。

Q この辺りの散策はどうです?

A 養老ランドには行きました。観覧車に乗る際に、「何周します?」って聞かれた遊園地初めてでした(苦笑)

Q 最後に抱負なんかをひとつ…

A 皆さんそれぞれ個性的で羨ましいです。僕も唯一絶対なアクの強い個性を獲得したい!

Q うぅ～ん先生は・・きっとそのままが良いと思う…

穏やかな物腰にファン急増中

◆地元もちつきにみかルん

12月2日(日)、南濃町子供会のもちつき大会が開催された。自治会より出演要請されたみかルんは子供たちに歓迎され、地域貢献も忘れない偽善者ぶりを発揮していた。

「子供たちは地域の宝のような！」

カズオの訪問絵日記

僕の名前はカズオ。近頃、多職種の人と訪問に行くことが増えてきた。色んな職種の人が各々の持ち味を活かしてアドバイス出来るのはいいなと思う。僕も自分の持ち味を生かして貢献できるようにしなくては…。

そういえば、うちの松岡さんは元美容師だった。彼女だったら、利用者さんの散髪や髪型のセットをしてあげられるかもしれない。要検討だな。

◆楽山草餅が好調

楽山杜の会名物「楽山草餅」の販売が好調だ。授産品売り上げの8割から9割を占める看板商品だが、昨年より月間約100万円売り上げが増えているという。これは養老SAや、道の駅、大垣イオン、各務原イオンなど販路の拡大によるところが大きい。あまりの売れ行きに急遽自前でヨモギの栽培を開始するほど。

会長の光星隆さんは「売り上げ増はメンバーさんの工賃に直結する。一つでも多くの草餅を売って工賃アップに繋げたい」と話した。

更に草もちが売れる事を祈念しカンパ～イ

社会福祉法人
楽山・杜の会
草もち 2個入¥270
5個入¥650
好評販売中!!

明けましておめでとうございます。

ついに養南新聞も創刊6年目に突入しました。2度の号外も入れると今号で63作目。映画「男はつらいよ」でさえ48作であることを思うと、そんなにネタがあるわけでも無いのによくやってきたと思います。

編集部はつらいよ…。

養南新聞編集長